

とぜわ

広報

Public Relations of TOZAWA

巻頭
記事

平成30年度
当初予算

No.557 2018年（平成30年）4月号

神田保育所卒園式

4

Apr



平成30年度 当初予算

農業振興と教育環境整備に重点

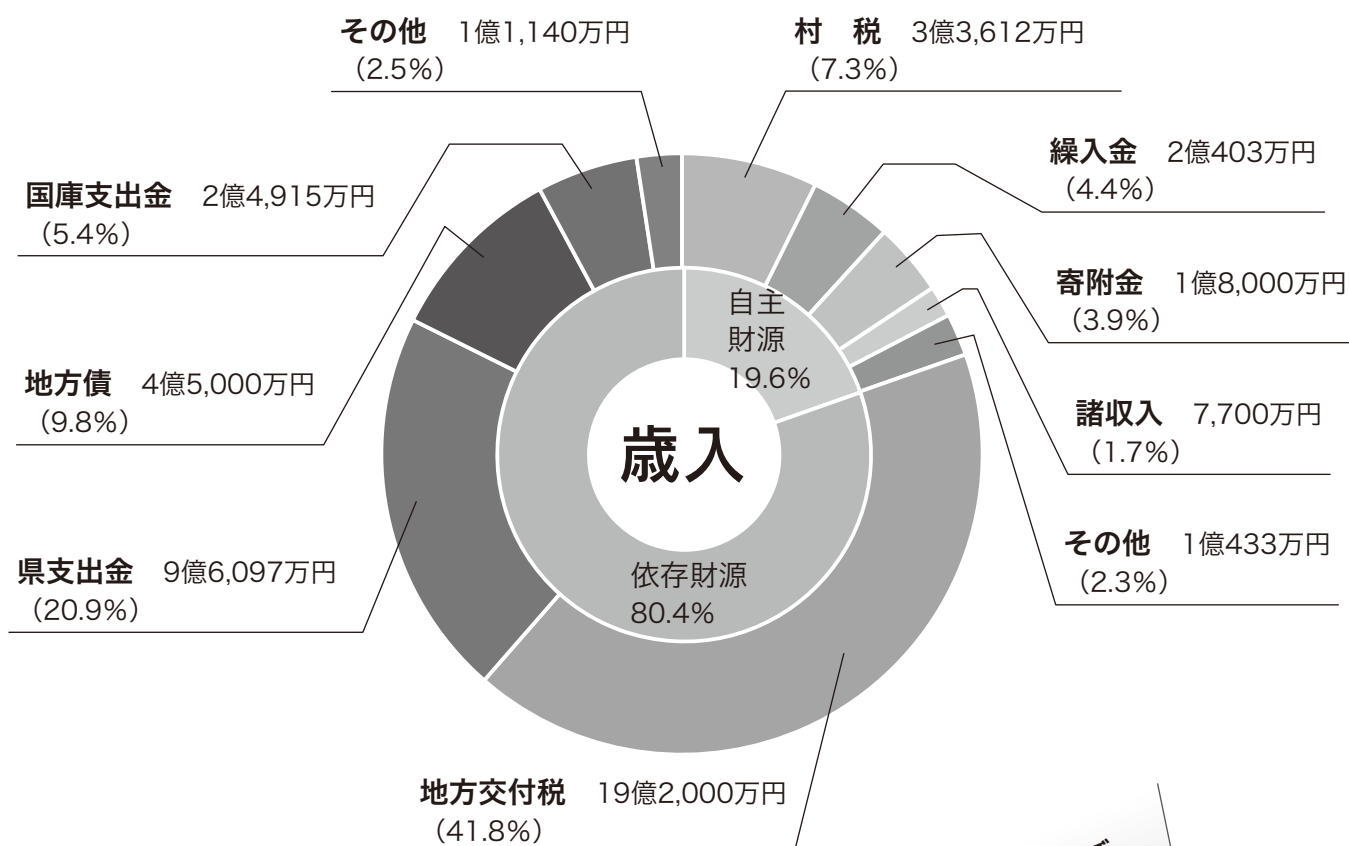
一般会計 45億9,300万円

平成30年度の予算が村議会で可決されました。一般会計が45億9,300万円、特別会計が11億7,600万円、計57億6,900万円となり、前年度と比べ6億2,980万円増の過去最大の予算となりました。

村では、農畜産振興事業や学校・教育環境整備、村民の健康推進事業など、「自立・活力・協働による元気な村づくり」を推進していくための予算を構成しました。

この度の広報では、平成30年度の予算を詳しく見ていきます。 問合せ先 総務課政策調整係 ☎72-2117

歳入（一般会計）の内訳 45億9,300万円



ぼくが
解説するよ！



- ▼ **一般会計**
教育や福祉、土木など基本的な行政運営の経費をまかなう会計。
- ▼ **特別会計**
一般会計とは別で、公共料金など独自の収入があり、独立した経費管理が行われる会計。
- ▼ **自主財源**
自治体が自主的に調達することのできる財源。
- ▼ **依存財源**
国の基準に基づいて、交付されたり、割り当てられたりする財源。
- ▼ **地方交付税**
地方財政調整制度の一つで、自治体の財政力に応じて国が配分する財源。
- ▼ **地方債**
自治体が事業を行う際に、財源不足を補うために借り入れる財源。



戸沢村長
渡部 秀勝

村長施政方針

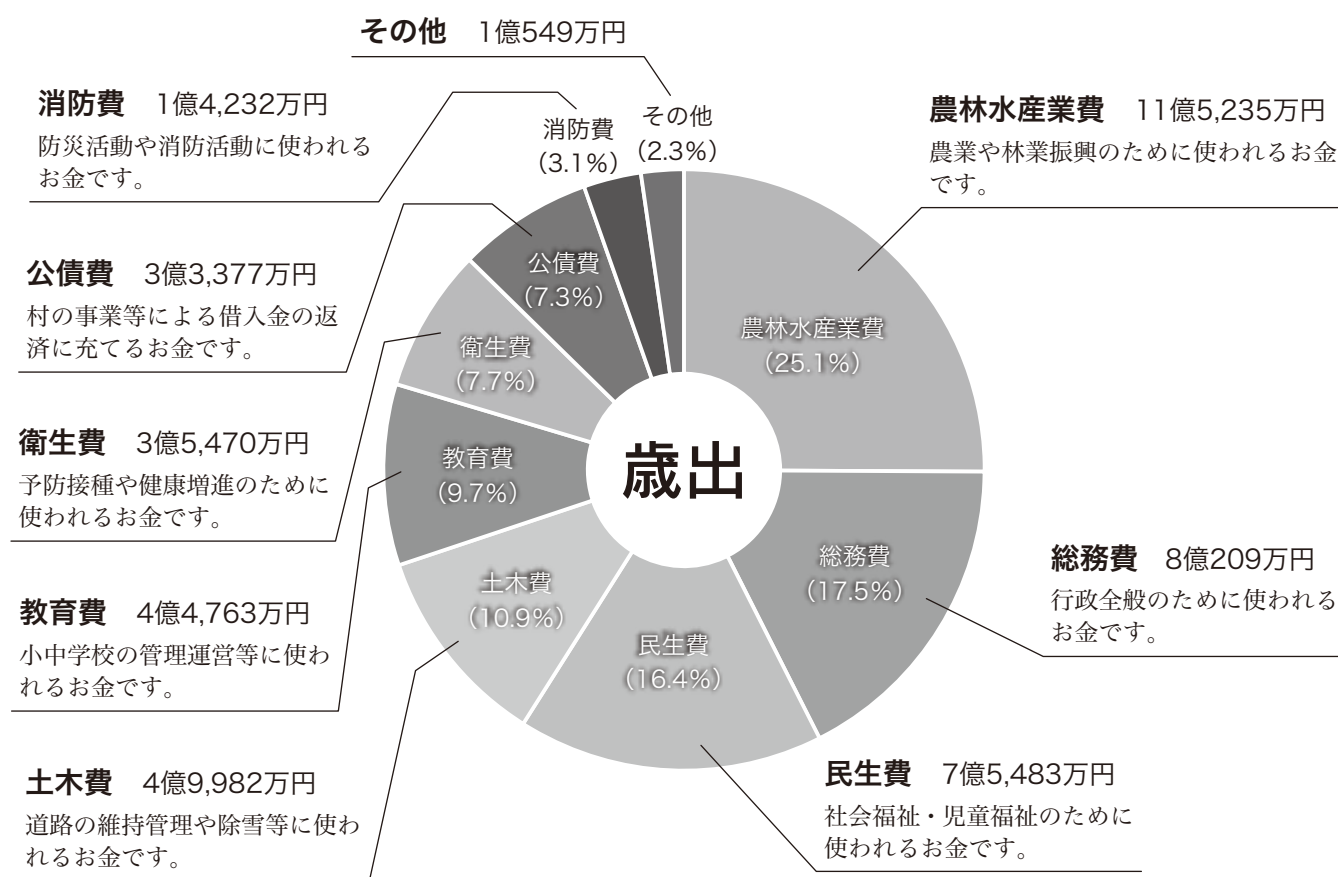
戸沢村平成30年度一般会計当初予算の総額は、45億9,300万円で、対前年度比14.9%増と過去最大となりました。

村では、少子高齢化・人口減少・地域産業の衰退など過疎化が厳しさを増しており、このような状況下にあっても、村民の誰しものが、日々の生活を安全で安心して暮らせる村づくりを優先しなければなりません。

そのため、農畜産振興事業・学校施設整備事業・観光振興事業・健康推進事業・村民の安心安全への取り組みなど、村の「第4次総合計画」に掲げる5項目の基本目標に基づき、予算編成を行いました。

今後とも、「自助・共助・公助」の基本姿勢を基に、各種政策を推進してまいります。

歳出（一般会計）の内訳 45 億 9,300 万円



▼平成30年度 会計別予算の前年度比較

		平成30年度	平成29年度	比較増減	増減率
一般会計		45億9,300万円	39億9,800万円	5億9,500万円	14.9%
特別会計	国民健康保険	1,100万円	1,000万円	100万円	10.0%
	後期高齢者医療	5,300万円	4,740万円	560万円	11.8%
	簡易水道事業	2億2,100万円	2億1,540万円	560万円	2.6%
	公共下水道事業	9,000万円	1億100万円	△1,100万円	△10.9%
	農業集落排水事業	1億2,700万円	1億2,400万円	300万円	2.4%
	介護保険	6億7,400万円	6億4,340万円	3,060万円	4.8%
合 計		57億6,900万円	51億3,920万円	6億2,980万円	12.3%

村づくりの5つの基本目標

1 安心して暮らせる潤いとやすらぎのある村づくり

- 安心安全な地域づくり
- 快適で安全な生活基盤環境の整備
- 交通体系・通信基盤の整備
- 自然と共生する地域環境づくり

戸沢村に住むすべての人が自立していきいきと生活し、幸せを実感できる村を目指すべく、第4次総合計画に掲げる5つの基本目標に基づき、各施策を推進していきます。

4 文化と自然を大切にする心豊かな村づくり

- 地域の学校づくりの推進
- 生涯学習の推進
- 感性豊かな心を育む芸術文化の推進

2 活力に満ちた豊かな村づくり

- 農林業の振興
- 観光と交流の促進
- 商工業の振興と労働対策
- 定住の促進

3 健康で笑顔あふれる元気な村づくり

- 健康づくりの推進
- 子育て支援の推進
- 地域福祉対策の充実

5 村民の参加と協働による村づくり

- 協働による地域づくりの推進
- 効率的な行財政の確立
- 広域行政・広域連携の推進
- 公共施設等の整備

1 安心して暮らせる潤いとやすらぎのある村づくり

▼道路関連事業

村道除雪対策ほか…3億2,986万円

冬季交通の確保を図るため、91.7kmの除雪を実施。また、津谷停車場線を含む、村道7路線の道路改良を行う。

▼地域交通対策事業

デマンドバス運行ほか…1,325万円

交通利便の確保を図るため、現行の料金体系を継続の上、予約型路線バスを運行する。

▼防犯対策事業

防犯灯設置ほか…800万円

防犯灯未整備地区に防犯対策の一環として、防犯灯を設置する。また、地区会管理防犯灯修繕に対し、助成金を交付する。

▼持家住宅整備促進事業

持家住宅整備促進ほか…1,300万円

持家住宅整備促進（限度額50万円）、住宅リフォーム総合支援（限度額20万円）で補助を行う。



活力に満ちた豊かな村づくり

2



▼畜産振興事業

戸沢村畜産クラスター事業ほか…7億70万円

村の農畜産業の振興を図るため、養豚施設建設及び機械導入を実施する。

▼農地事業

基盤整備事業ほか…1億3,160万円

鞭打野地区（20ha）の畑地化・園芸施設団地整備を行い、ミニトマトやパプリカ等の栽培を行う。



▼観光振興事業

白糸の滝ライトアップほか…970万円

日本の滝100選に選出されている「白糸の滝」をライトアップし、観光・交流人口の拡大を図る。

▼商工業事業

未来応援プレミアム商品券発行ほか…1,000万円

高校生以下の子育て世帯の生活支援策として、プレミアム商品券を発行する。

3 健康で笑顔あふれる元気な村づくり

▼心身障害者福祉事業

障がい福祉サービス費ほか

…1億3,868万円

福祉サービスの向上を図るため、福祉施設入所者への支援や就労支援を行う。

▼老人福祉事業

高齢者福祉交通事業ほか…4,078万円

高齢者の生活圏の拡大を図るため、タクシー券の配布や年間24回分の初乗り料金の助成を行う。

▼予防関連事業

風しん予防接種事業ほか…926万円

疾病の発生や重症化を予防するため、風疹やインフルエンザ等の各種予防接種費の助成を行う。

▼母子保健事業

特定不妊治療助成事業ほか…572万円

乳幼児・妊婦健診の実施のほか、特定の不妊治療に対して助成を行い、安心して子育てできる環境づくりを進める。



文化と自然を大切にする心豊かな村づくり

4



▼ICT活用による学習指導事業

ICT機器賃借料ほか…1,625万円

小中学校で、タブレット等のICT機器を使用した学習を実施し、情報活用能力の育成・学習目標の達成を図る。

▼学校整備事業

屋外運動場整備ほか…6,728万円

小中学校敷地内に、1周200mのグラウンドを整備する。平成30年9月完成予定。



▼若者総合施設管理、整備事業

施設周辺の整備費ほか…2,937万円

野球場脇のトイレのバリアフリー化等を行い、若者センターの利用拡大を図る。

▼スクールバス運行事業

スクールバス購入費ほか…5,085万円

小中学校への通学等のため、9路線9台のバスを運行する。また、スクールバス(45人乗)の購入も行う。

5 村民の参加と協働による村づくり

▼企画総務事業

ふるさと納税ほか…1億5,297万円

返礼品の充実を図り、特産品等を通して、村の魅力を発信する。

▼地域振興事業

田舎体験塾推進事業ほか…470万円

田舎体験塾や東京戸沢会チャリティ物産市の開催を通して、村の魅力を都市圏に発信し、地域間交流の拡大を図る。

▼生涯学習施設運営管理事業

旧神田小学校の整備…357万円

旧神田小学校を生涯学習施設として活用するため、消防設備修繕等の整備を行う。

▼地域づくり交付金事業

地域づくり交付金交付…300万円

地域の元気を創造するため、地区会の取り組みに対し、交付金を交付し、地域づくりの支援を行う。



平成30年4月より 新戸沢保育所が開所します



これまで通り、安心・安全な保育所を目指してまいりますので、地域の方々のご支援とご協力をよろしくお願いします。



保育所内に子育て支援センターを開設し、定期的に絵本の読み聞かせや保健師による育児相談などを行い、未就園児をもつ親子の交流の場、相談の場として、子育てをする家庭を応援します。

子育て支援

生後8ヶ月以上の子どもの対象とし、保育サービスを提供します。また、0歳児保育にあたり、乳児室のほか、沐浴室や調乳室を完備し、安心・安全な保育を実現します。

0歳児保育

平成30年4月より、村内4つの保育所（神田・角川・戸沢・古口）が統合し、新戸沢保育所が開所します。戸沢保育所では、生後8ヶ月から就学前の5歳児までの子ども達104名が、これから一緒に生活していきます。そして、新たな取り組みとして「0歳児保育」と「子育て支援」を行います。

戸沢保育所への想い

戸沢保育所開所にあたり、戸沢保育所保育士・保護者会会長より、戸沢保育所への想いを語っていただきました。

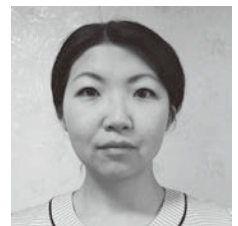


戸沢保育所
保育士
羽賀 江美子さん

4月6日より、104名の大切なお子さまをお預かりします。戸沢村の四季折々の自然の中で、わらべ歌や伝承遊びを取り入れ、豊かな学びに繋がる人間としての土台を育んでいきたいと思います。

子ども達、保護者の方々、地域の皆様が安心できる乳幼児保育の場所となるよう、職員皆で努めてまいります。どうぞご支援・ご協力宜しくお願い致します。

今年度より、村内4つの保育所が1つに統合になりました。環境が変わること戸惑う子もいると思います。先生方の力で子ども達を笑顔に変えていってほしいと思います。人数が増えることで、お友達と色々なことを学び、心身共に大きく成長できるのではないのでしょうか。今まで以上に先生方と保護者が連携し・協力し、子ども達を見守っていききたいと思います。



平成30年度戸沢保育
所保護者会会長
荒川 久美さん

鈴木氏に県商工観光功労者表彰



今月の一枚



2月16日(金)、山形県庁にて、平成29年度山形県商工観光功労者表彰式が行われ、戸沢村観光物産協会会長鈴木富士雄さんが表彰を受けました。

鈴木氏は、平成13年より戸沢村観光物産協会の会長を務め、豊富な観光知識を活かし、最上川舟下りへの誘客など当村の交流人口拡大に向け、長期に渡りご尽力いただきました。こうした功績が評価され、今回の受章となりました。

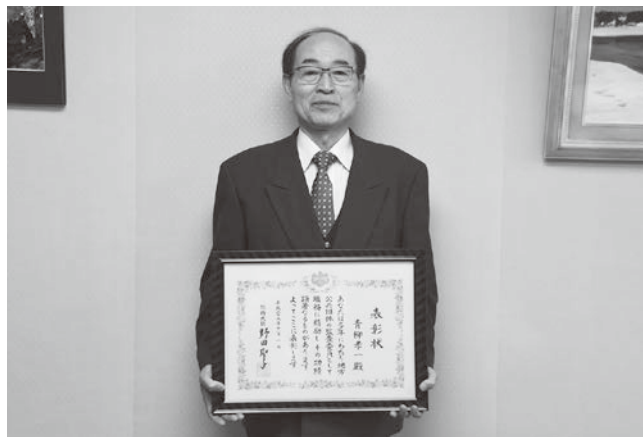
この度は、誠におめでとうございます。

青柳氏に監査事務功労者表彰

2月21日(水)、戸沢村役場にて、監査事務功労者総務大臣表彰伝達式が行われ、青柳孝一さん(蔵岡)が表彰を受けました。

青柳さんは、村代表監査委員を13年間務め、村の予算が適切に使用されているかなど、公正な目線で審議いただき、合理的な地方自治行政運営のためにご尽力いただきました。こうした功績が評価され、今回の受章となりました。

この度は、誠におめでとうございます。



小野氏に旭日單光章表彰

2月26日(月)、小野寿一さん(野口)に、旭日單光章が贈られ、戸沢村役場にて、伝達式が行われました。

小野さんは、昭和58年より12年の間、村議会議員を務められ、副議長や総務文教常任委員長を歴任するなど、高邁な政治信念をもって、村の教育・文化・福祉の向上に貢献されました。こうした功績が評価され、今回の受章となりました。

この度は、誠におめでとうございます。



戸沢道場が県スポ少優良団体に

2月28日(水)、山形県スポーツ会館にて、平成29年度山形県スポーツ少年団表彰式が行われ、戸沢村から優良団として「戸沢道場柔友会スポーツ少年団」が表彰されました。

戸沢道場柔友会スポーツ少年団は、大会で優秀な成績を残すだけでなく、県や村の事業に積極的に参加し、また、地域の清掃活動などの社会貢献活動や育成母集団交流を行っています。こうしたスポ少の理念に沿った活動実績が認められ、この度の受賞となりました。受賞おめでとうございます。





自慢の「のど」を披露

3月1日（木）、ぽんぼ館にて、第31回新春カラオケ大会が開催され、村内の老人クラブ会員ら約120名が集まり、自慢の「のど」を披露しました。

当日は、カラオケや仲間同士での交流を楽しみ、飛び入りでカラオケを披露する方がいるなど、会場は大いに盛り上がっていました。

最後には、来年も元気にカラオケ大会を開催すること、また、老人クラブ連合会の更なる発展を誓って、万歳三唱で締めました。

巨大紙風船が夜空を彩る

3月3日（土）、蔵岡地区において、蔵岡紙風船まつり2018が開催され、空に打ち上がる巨大な紙風船を一目見ようと、村内外から多くの見物客が訪れました。

今年は、戸沢中学校や聖心女子大学の学生が制作した紙風船を含む10個の巨大紙風船が打ち上げられ、真冬の夜空を彩りました。

他にも、スカイランタンや打ち上げ花火など様々な企画も行われ、見物客の目を楽しませていました。



自衛隊入隊予定者激励会

3月8日（木）、戸沢村役場にて、自衛隊入隊予定者の激励会が行われました。村長や新庄地域事務所長らが出席し、平成30年度より戸沢村から入隊が予定されている「長沢拓峰さん（名高）」を激励しました。

激励会内では、長沢さんが「訓練を頑張って立派な自衛官になります」と自衛隊での活躍を誓いました。

社会に貢献できる立派な自衛隊員になることを期待しております。

観光産業の発展を考える

3月9日（金）、船中意見交換会が行われ、村議会議員や鈴木芭蕉ライン観光株式会社社長、村関係者が出席し、観光産業の発展などについて意見交換を行いました。

船内では、「雪を利用した新たなツアー商品を開発してはどうか」、「縁結びのパワースポットである仙人堂をPRできないか」など、観光誘客や村の活性化について、最上川をゆったりと下りながら、活発な意見交換が行われました。





元氣に戻ってきてね！

3月12日（月）、濁沢川にて、戸沢小3年生児童29名による鮭の稚魚放流が行われました。

児童らは、鮭孵化漁業協同組合戸沢支部の荒川さんと伊藤さんより「放流した鮭のうち、戻ってこられるのは3%くらい。大体3～4年で元の川に戻ってくる」と説明を受けた後、鮭の稚魚約5,000匹を放流しました。

放流を行った児童は「卵から育てて無事放流できてよかった」、「ちゃんと帰ってきてほしい」などと感想を述べていました。

戸沢中学校卒業式

3月16日（金）、戸沢小中学校にて、第5回卒業証書授与式が行われ、卒業生38名が思い出の詰まった学び舎を巣立ちました。

式では、卒業生を代表して矢口心夏さんが3年間の思い出と先生や家族、地域の方々への感謝の言葉を語りました。

校舎での思い出を振り返り涙ぐむ生徒の姿も見られましたが、仲間を大切に、自分の信じた道を歩み続けていきたいと思います。ご卒業おめでとうございます。



戸沢小学校卒業式

3月18日（日）、戸沢小中学校にて、第5回卒業証書授与式が行われ、真新しい制服に身を包んだ卒業生28名が思い出の詰まった校舎を旅立ちました。

別れの言葉では、仲間たちと過ごした6年を振り返り、「戸沢小学校の良き伝統を引き継いでいってください」と在校生に呼び掛けました。

この日、ステージ上で語った抱負を胸に、これからがんばっていただきたいと思います。ご卒業おめでとうございます。



村内各保育所で卒園式

3月22日（木）、23日（金）、村内4つの保育所で卒園式が行われ、園児29名が慣れ親しんだ保育所を巣立ちました。

園児らは、卒園証書を受け取ると、大きな声で家族に感謝の言葉を伝えていました。仲間との生活で大きく、たくましく成長した子どもたちの姿に涙があふれた卒園式。

小学校では、勉強も遊びもたくさん頑張ってくださいね。ご卒園おめでとうございます。





『桜風堂ものがたり』 村山 早紀
涙は流れるかもしれない。
けれど悲しい涙ではありません。
「地方の書店」の奮闘を描く、感動の
物語。 (PHP研究所HPより)

『365日世界一周絶景の旅』 TABIPPO

365日。1年かけて、もしも世界一周できたなら。そんな夢物語を現実にするために、本当に行くことができるルートと日程まで考えて、一冊の本にしました。 (PAS-POLHPより)



新刊案内



本のススメ

vol.57



『おでんもおんせん』
川北 亮司／飯野 和好
爆笑 "おでん早口ことば" えほん！みんなで
声に出して楽しめる、
とびきり愉快な早口こ
とばえほんです！ (くもん出版HPより)



『0歳から5歳 子どもの味覚の育て方』

とけいじ 千絵



○どうして味オンチになるの？
○「おいしい」の決まり方って？
○味覚を育てるだしのコツ 他
一予約のとれない人気講座が未
公開レシピとともに単行本化！
(日東書院本社HPより)

夜間開放の日

5月7日(月)

19:00～20:30

毎月最初の月曜日を基本として、「おはなしサークルくれよん」さんが夜の図書室で皆さんをお待ちしています。ぜひ足をお運びください！

住民税務課からのお知らせ

発泡スチロール（魚箱等）を回収します

日 時 6月9日(土) 9時30分～11時

場 所 戸沢村役場正面玄関

金 額 100gあたり15円

回収業者 NPO法人 たんぽぽ作業所

※1 汚れを洗い落とした、発泡スチロール（魚箱等・色つき可）を回収します。

汚れのひどいものは、返却する場合がありますので、ご注意ください。

※2 発泡性緩衝剤は回収できません。発泡性緩衝剤・家電製品の梱包等で、四隅に入っている発泡スチロール
問合せ先 住民税務課住民生活係 ☎72-2326 (内線112)

危機対策課からのお知らせ

土砂災害等危険住宅移転促進事業について

概要 かけ地の崩壊、土石流、地すべりにより、住民の生命に危険を及ぼすおそれのある区域内に建っている危険住宅の移転を行う場合、その居住者に対して、国と地方公共団体が危険住宅の除却等に要する経費と新たに建設する住宅(購入も含む)に要する経費に対して補助金を交付する制度です。

対象住宅 土砂災害特別警戒区域に指定された日以前に建築された住宅

助成内容 ①危険住宅の除却等に要する経費

・撤去、動産移転、仮住居、跡地整備に要する経費を補助します。(適用要件・補助限度額あり)

②新たに建設する住宅(購入も含む)に要する経費

・住宅の建設や購入、土地の購入に要する資金を金融機関から借り入れた場合において、借入金利子に相当する額を補助します。(適用要件・補助限度額あり)

注意事項 ●補助を受けようとする場合は、前年度8月までに事前相談が必要です。

その他注意事項がありますので、危機対策課(☎72-2152)又は建設水道課(☎72-2547)までご相談ください。

健康福祉課からのお知らせ

✿すこやか教室のお知らせ✿

♡子育てをするママ同士の交流の場と、産後のからだ作りをかねて、3B体操を開催します。ママはもちろん、ご家族の方もぜひご参加ください♡

日 時 平成30年4月18日(水) 10時30分～11時30分(受付10時～)

場 所 戸沢村保健センター2階

講 師 高橋 真由美氏(3B体操インストラクター)

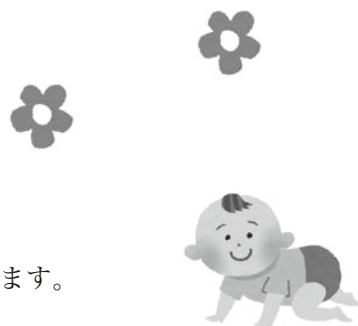
内 容 3B体操(ママ向けのストレッチや簡単な体操など)

対 象 3ヶ月児～10ヶ月児とその保護者

持ち物 バスタオル1枚、飲み物、動きやすい服装

※当日は会場に保健師もいますので、育児の相談や赤ちゃんの身体測定もできます。

問合せ先 健康福祉課健康推進係 ☎72-2364(内線145)



戸沢村特定不妊治療の費用補助変更のお知らせ

平成30年4月から、戸沢村で行っている特定不妊治療費の補助金が変わります。

<平成30年3月31日までに治療した方>

- 特定不妊治療に要した費用が山形県の助成の限度額を超えた夫婦に、1回の治療につき5万円を限度として補助金を交付します。



<平成30年4月1日以降に治療した方>

- 特定不妊治療に要した費用が山形県の助成の限度額を超えた夫婦に、1回の治療につき10万円を限度として補助金を交付します。

※申請方法については、変更ありません。所定の申請書に必要書類を添えて、健康福祉課へ提出してください。

問合せ先 健康福祉課健康推進係 ☎72-2364(内線145)

高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種費補助

対 象 者 ①平成30年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方

②60歳～64歳で心臓、呼吸器や腎臓などに重度の障がいがある方(身体障がい者1級相当)

※過去に高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種を受け、戸沢村から補助されたことのある方は対象外です

接種場所 戸沢村中央診療所(要予約: ☎72-3363)、県内委託医療機関

補 助 額 4,000円

持 ち 物 健康保険証、健康手帳(お持ちの方)、身体障がい者手帳(対象者②に該当する方)

高齢肺炎球菌ワクチン任意接種費補助

対 象 者 65歳以上で、過去に高齢肺炎球菌ワクチン予防接種を受けたことのない方

※定期接種に該当する方は対象外です

接種場所 戸沢村中央診療所(要予約: ☎72-3363)

補 助 額 4,000円

持 ち 物 健康保険証、健康手帳(お持ちの方)

実施期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日

※接種費用については、医療機関の定める金額より補助額を除いた額となります。

問合せ先 健康福祉課健康推進係 ☎72-2364

戸沢村中央診療所予防接種受付時間

	月	火	水	木	金	土(第2,4)
8:30～11:30	○	○	○	○	○	○
13:30～16:30	○		○		○	

健康福祉課からのお知らせ

後期高齢者医療保険料の保険料率が変わります

平成30・31年度の保険料率は、次のとおりに改定されます。

◆保険料率（平成28・29年度→平成30・31年度）

- 所得割率 8.58% → 8.01% （所得に応じて負担していただく分を算定する際の率）
- 均等割額 4万1,700円 → 4万1,100円 （加入者が公平に負担していただく分）
- 賦課限度額 57万円 → 62万円 （年間保険料の最高額）

国の制度見直しにより、保険料の軽減特例が次のとおり変わります。

◆保険料軽減特例（平成29年度→平成30年度）

- 均等割保険料の軽減対象の拡充 （低所得者の負担軽減）
- 所得割保険料の軽減 2割軽減→軽減なし（加入者本人の所得金額が91万円以下の場合）
- 均等割保険料の軽減 7割軽減→5割軽減（職場の健康保険などの被扶養者だった方）

問合せ先 健康福祉課医療介護係 ☎72-2364

共育課からのお知らせ

高校生ボランティアサークル「STAFF」メンバー大募集！

私たちは、戸沢村を中心に活動しております高校生ボランティアサークル「STAFF」です。現在のメンバーは全員で3名となっており、全員が2年生という構成です。主な活動は、戸沢村で行われる大きなイベント（スポレク祭や村民フォーラムなど）のお手伝いや募金活動などを行っております。また、メンバーの拡大を目的に3月には中学校へ訪問するなど積極的に活動しています。現在メンバー大募集中です！

＜私たち「STAFF」はこんな人材を求めています！＞

- 元々ボランティアに興味があって一歩前に踏み出せていない方
- 部活はしているけどボランティアもしてみたい方
- 自分の履歴書のひとつの話題にしたい方 など、どんな方でも大歓迎です！

問合せ先 共育課社会教育体育係 ☎72-2304



山形県立図書館特別貸出企画 山形県立図書館の本を読もう！

第1弾 テーマ：「はじめて」「挑戦」！！

昨年度までは、長期休暇のみの企画でしたが、今年度からは、2ヶ月から3ヶ月に1回のペースで県立図書館からテーマを決めて本を借り、村図書室で展示貸出を行います。今回は、「春の読書週間」に合わせてのテーマ図書になります。そして、「春の読書週間」は『子ども』のための読書週間です。「入園」・「入学」・「はじめて」・「挑戦」をテーマに、0歳から7歳までをメインターゲットとした図書を展示します。普段の村図書室では見られない本をぜひ手にとってご覧ください！

展示期間4月3日（火）～5月31日（木）

貸出期間4月3日（火）～5月22日（火） ※6月からは、「大人の趣味と実用書」がテーマの本になります。



＜「こどもの読書週間」豆知識＞

子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間（5月1日～14日）でしたが、2000年より、今の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）～5月12日になりました。

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。「こどもの読書週間」のあいだ、図書館や本屋さん、学校などでは、読み聞かせや人形劇などの楽しい行事がいっぱい行われます。「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。「公益社団法人 読書推進運動協議会」HPより

問合せ先 共育課社会教育体育係 ☎72-2304

0歳から高校生までのお子さんの 医療費が無料になります

戸沢村では、子育て世代の方が安心して子どもを産み育てられるために、出生時からの医療費無料の範囲を平成30年度から拡大します。（0歳から18歳になって最初に迎える3月31日まで）

▼ 助成対象の方

- ①戸沢村にお住いの0歳から18歳までの方（高校生年齢にあたる方について、保護者の扶養であれば進学していなくても構いません。）
- ②就学のため、村外に住所を移した方で保護者の住所が戸沢村にある方
※小学校3年生以上のお子さんで、重度心身障がい（児）者医療、ひとり親家庭等医療の受給者又は従業などにより親の扶養を外れた方は対象から除きます。

▼ 申請方法

①0歳から中学校卒業までの方

これまでどおり、最上地区広域連合から発行された医療証を使って医療機関を受診してください。

医療費の自己負担分（保険適用分）が無料になります。

小学校4年生から中学校3年生までの方が入院する場合は、入院用の医療証を交付しますので、役場健康福祉課医療介護係（①窓口）へ申請してください。

②高校生年齢の方

平成30年度4月1日以降の受診分が無料です。

病院等で医療費を支払った後、下記の申請に必要なものを揃えて、役場健康福祉課医療介護係（①窓口）に提示し、申請することで、医療費の自己負担分（保険適用分）の助成を受けることができます。

※学校管理下での怪我などは、災害共済給付制度の対象となる場合は助成の対象となりません。

▼ 申請に必要なもの

- お子さんの健康保険証
- 医療費の領収書
- 印鑑（認印可）
- 保護者名義の口座番号の分かるもの（通帳）
- 来庁される方の本人確認できるもの（運転免許証等）



▼ 申請期間

医療費を支払った日から2年間です。

▼ 問合せ先

健康福祉課医療介護係 ☎72-2364

地域おこし協力隊奮闘記

Vol.28

地域おこし協力隊とは、「地方で人口減少や高齢化が進み人材不足が叫ばれる中で、地方での生活を望む都市部の人たちがそこに移り住み、地域の活性化のために、まちおこしの一員となって活動する」。そんな人たちのことを指します。戸沢村でも、3名の「地域おこし協力隊」が村おこしのために活動しています。広報とざわでは、3名の活動の様子を紹介します。

■今月の鈴木英策隊員



日 中はずいぶんと温かくなつてきてすっきり春ですね。

3月はそんな過ぎゆく冬を最後に体感してきました。村内蔵岡で行

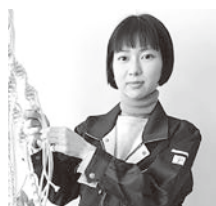
われた紙風船祭り、実はこれまでつのかわの別行事と重なってみることができなかった。現地で見るのは初めて！力作の紙風船や、きれいな花火など盛りだくさん。実行委員の気持ち伝わる祭りでした。

もう一つは、県内でも有数のイベント、西川町の雪旅籠。こちらも素晴らしいイベントでした。そして、雪旅籠をみて確信しました。戸沢のイベントも負けていない！

これからもまず自分たちが楽しめるよう、いろいろなお手伝いができれば、と気持ちを新たにしました。



■今月の鶴川幸代隊員



先 日行われた「蔵岡紙風船まつり」に参加させていただきました。オーブニングとして「蔵岡くんFLY AWAY」というオリ

ジナルアニメーションを制作し、屋外で投影しました。前日までの吹雪から一転、当日は快晴！星いっぱい夜空におおきな紙風船やカラフルなランタンが飛び立ち、とても感動的な瞬間でした。

また、寺台農園さんの「角川かぶの漬物」のパッケージデザインを制作しています。代表の田中さんにお聞きしたところ、鮮やかなピンク色は自然の色で、完全無農薬無添加。大昔から続く伝統的な焼き畑農業で、丹精込めてつくられています。ちよつとピリ辛の角川かぶ。そばつゆに入っている大根おろしの代わりにもなるそうです。21日には、雪の下からかぶを掘り起こすので、どんな味に変化しているのかとても楽しみです。



■今月の鶴川慶三隊員



戸 沢小学校の卒業記念フォトムービーを作りました。卒業生28人の6年間の写真を取ったわけですが、かなりのボリュームがありました。

編集にあたって穴が開くくらい小学生の写真を見させていただいたわけですが、みんな屈託のない表情してましたね。入学した頃の写真は見ていてとても愛くるしい気持ちになるんですけど、6年生にもなつてしまうと顔つきとかもすっかりしていて、半人前くらいになつてくるんですね。怖くて迂闊に話しかけれないです。ご卒業おめでとうございます！



お知らせ版

各種イベントや募集案内、各課からの連絡

伝言板コーナー

「第6師団創立56周年・神町駐屯地創立62周年記念行事」

○日時 4月15日（日）8時～

○場所 陸上自衛隊 神町駐屯地

○問合せ先 第6師団司令部広報室

☎0237-48-1151

「最上地区国際交流協会 中国語講座2018年度受講生募集」

○日時 毎週月曜日

○場所 山形新聞最北総支社会議室

○受講料 月額2,000円

○申込・問合せ先

最上地区国際交流協会
☎22-3580

※4月16日18時より2018年度の開講式を行います

「山形県看護協会 健康まつり」

○日時 5月12日（土）10時～

○場所 山形県看護協会会館
○参加費 無料
○問合せ先 山形県看護協会
☎023-685-8033

「労働悩みごと相談会」

○日時 毎月第3木曜日13時～
○場所 山形県庁
○問合せ先 山形県労働委員会
☎023-630-2793

※前日正午までご予約下さい

健康カレンダー（4月分）

日程	内容	場所	時間
9日	健康相談・結果報告会	山ノ内公民館	9:30～
		猪ノ鼻公民館	13:30～
10日	母親教室・母子手帳交付	保健センター	13:30～
20日	1歳6ヶ月児健診 平成28年8～10月生	保健センター	13:00～
	3歳児健診 平成26年8～10月生		
	フッ素塗布（無料） 平成26年11月～平成27年1月生		
24日	健康相談・結果報告会	金打坊公民館	9:30～
		野口公民館	13:30～

第31回東京戸沢会総会

日 時 平成30年5月13日（日）12時～
場 所 グランドヒル市ヶ谷（東京都）
会 費 8,000円
問合せ先 東京戸沢会事務局（会長 佐藤正明方）
☎042-665-4324

「東京戸沢会」会員募集

東京戸沢会は、会員相互の親睦と、故郷との交流による郷土愛の高揚を図ることを目的とし、随時会員の申込みを受け付けております。会員の皆様方でお知り合いの方がおりましたら、東京戸沢会を紹介していただきますよう、ご協力お願い申し上げます。

危険物取扱者・消防設備士の免状をお持ちの皆様へ

危険物取扱者・消防設備士の義務として、消防法令では、免状交付の日から10年以内ごとに写真の書換えをしなければならない規定になっております。

免状の写真下欄記載の期限を確認の上、速やかに手続きされるようお願いいたします。

問合せ先 一般財団法人消防試験研究センター山形県支部
☎023-631-0761

編集者の
コラム Vol.72

暖かい日が増え、春の足音が聞こえてくるかのような季節になってきましたね。

3月は、蔵岡地区の紙風船まつりの取材にきてきました。大きな紙風船やカラフルなラントンが夜空に上がっていき姿は、とてもきれいで幻想的な光景でした！ついつい、カメラを手にしたまま、見入ってしまいました。（笑）

そのほかにも、花火の打ち上げも行われ、花火と言ったら夏！というイメージでしたが、雪と花火の組み合わせもいいものだなと見て感じたところでした。



お誕生日おめでとう!!

満一歳児(2月生まれ)

村の将来を担う子どもたちの健やか成長をお祝いするとともに、これからも元気で育ってほしいとの願いを込めて、戸沢村の満一歳になる子どもさんをご紹介します。

今月は、2月に満一歳を迎えた子ども達です。(①ご両親の名前 ②地区名 ③ご両親からお子様へのメッセージ)



いっさ
荒川 一湧くん



2月4日
生まれ

- ①荒川 洸さん
愛美さん
- ②向名高
- ③これからも元気で
ニコニコ大きく育っ
てね♡だいすき!



2月25日(日)、中央公民館で行われた「チャレンジカップ」において、戸沢MAXが優勝を果たすことができました。また、翌週の3月4日(日)に行われた「庄内バレー道場杯」においても、3部でしたが優勝することができました。

戸沢MAXの基本である「楽しくプレーする」ことを忘れず、今年もまた1年頑張っていきます。

戸沢MAXではまだまだたくさんの楽しい仲間たちを募集していますので、皆さんぜひ参加してください。

戸沢MAXが2大会優勝!

ふれ
スポ
通信

村の人口と世帯
(2月末現在)

4,687人(−4人)〈男2,254人(−3人)、女2,433人(−1人)〉1,618世帯(+1世帯) ※()内の数値は、1月末との比較



表紙のことば

表紙は、神田保育所の卒園式一枚です。3月をもって閉所する4つの保育所で行われた最後の卒園式。涙あふれる素晴らしい卒園式でした。

編集・発行

広報とざわNO.557

発行日 平成30年4月1日

編集・発行 戸沢村総務課

山形県最上郡戸沢村大字古口270

TEL 0233-72-2111

FAX 0233-72-2116

URL <http://www.vill.tozawa.yamagata.jp/>

(パソコン及び携帯共通)

E-mail: tozawa@vill.tozawa.yamagata.jp



URL



メルアド